

養氣軒

ようきけん



Nagasaki Kawatana
Medical Center

vol. 75
2020 Winter

『さわやかな笑顔と思いやりの心で、安心、安全な満足される医療をめざします』
そのために、患者さんは言うまでもなく全職員ひとり一人を大切にします。

075 | 第73回国立病院総合医学会

●ようきけんとは「病む人の病のみならず心をも癒すことの出来るところ」という意味です。



第73回国立病院総合医学会 参加報告

去る2019年11月8日(金)9日(土)の二日間、“令和における国立医療の挑戦 ~明日は変えられる~”というテーマで、第73回国立病院総合医学会が愛知県名古屋市で開催され、当院からも多数の職員が参加し、発表等を行いました。

総合医学会は、国立病院機構の病院ネットワークを活かした大規模な学会です。

様々なテーマ・演題での活発な意見交換や講演・シンポジウム等を通して最新の知見を得ることができ、また様々な情報を得ることで改めて当院の果たすべき役割について考える大変有意義な学会となりました。📖



第73回国立病院総合医学会 参加報告

《第73回国立病院総合医学会 発表者一覧 (ポスター発表)》

職名	発表者氏名	演題
栄養管理室長	吉丸 雅美	洗剤・消毒剤の見直しによる経費削減効果について
薬剤師	田中 基稔	入院支援センターへの薬剤師介入による、リスクマネジメント強化に向けた取り組み
薬剤師	中原 萌子	腎機能低下症例への疑義紹介に関する調査
副看護師長 (手術・中央材料室)	松尾 賢史	学校教育と実習指導者によるカンファレンスの取り組み報告 -実習指導者にアンケートを実施して-
看護師(4階病棟)	森 奈津子 福田 千華	退院支援が順調に進まない際に地域包括ケア病棟の看護師が抱く困難感 ～入院による患者の"活動性"の停滞という視点から～
看護師(6階病棟)	高橋 奈央 松本 真美	病棟の環境整備に対する熟練看護師の認識

Report 01

栄養管理室長 **吉丸 雅美**

第73回国立病院総合医学会においてポスター発表を行いました。演題は「洗剤・消毒剤の見直しによる経費削減効果について」で、常時使用している食品や食器、調理機器の洗剤と消毒剤を見直したところ、購入費用を前年度比で約100万円削減できたことをまとめたものです。セッション終了後、フロアの方より「これはどの施設でも当てはまることですよね。僕はこの演題が一番良いと思います。」と嬉しいお言葉を頂きました。栄養管理室の経費という、すぐに食材の単価を思い浮かべますが、普段気に留めることの少ない消耗品にも目を向けることの重用性を感じました。

最後に紙面をお借りし、製剤変更にご協力いただいた皆様、また学会への参加を快く送り出してくださった皆様に感謝申し上げます。

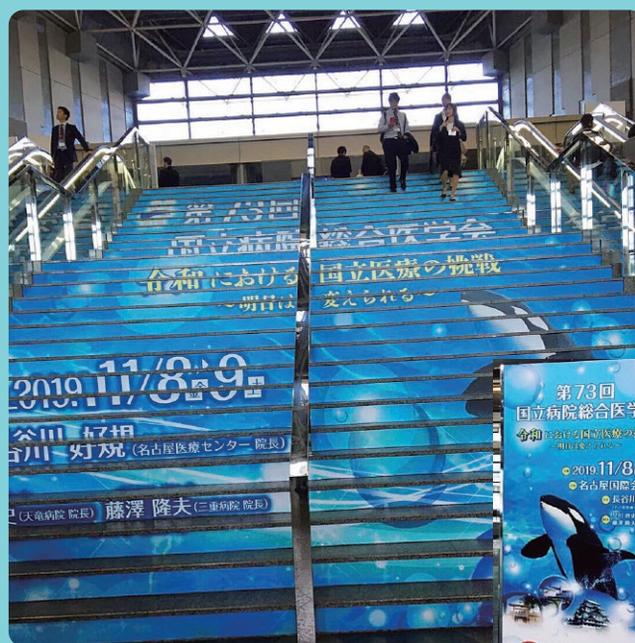
Report 02

薬剤師 **田中 基稔**

2019年11月に開催された国立病院総合医学会において、当院の入院支援センターの運営状況に関する発表・活動報告を行いました。

主に薬剤部からの介入状況に関する内容でしたが、現在運用中の施設のみならず、今後運用開始予定の施設のスタッフも興味を示され多くの質問をいただきました。

薬剤部としても、介入内容についてはまだ改善の余地はあると思われるため、医師や他部署からの要望も踏まえ部署内で意見交換を行い、今後も入院支援センターの更なる発展に向けて尽力していきたいと考えています。



Report 03

薬剤師 **中原 萌子**

令和元年11月8日～9日、愛知県名古屋市にて開催された第73回国立病院総合医学会に参加し、「腎機能低下時の疑義照会に関する調査」という演題でポスター発表を行いました。疑義照会とは、患者さんが安心して安全に薬物治療を行っていただけるよう日頃から薬剤師が行っている業務の一環です。その中で検査値を基に行った疑義照会について調査を行い、発表しました。

全国のNHOから様々な職種が集まり、発表を行う総合医学会に参加するのは初めてで緊張していましたが、無事に発表を終えることができました。

これからも患者さんにとって安全で安心な医療に貢献できるよう、頑張っていきたいと思っています。

Report 04

副看護部長 松尾 賢史

今回、「学校教員と院内の実習指導者との合同カンファレンスの効果」について研究を行い、院長をはじめ看護部長や副看護部長等のご指導を賜り、たくさんの方の支援を受け、発表時間3分の中に感謝の気持ちを込めて発表いたしました。

座長さんからは「ひとつの実習を成功させようと、学生にとっては素晴らしい取り組みですね」というお褒めの言葉をいただきました。今回の経験を生かし、次回の取り組みに繋げていきたいと思います。

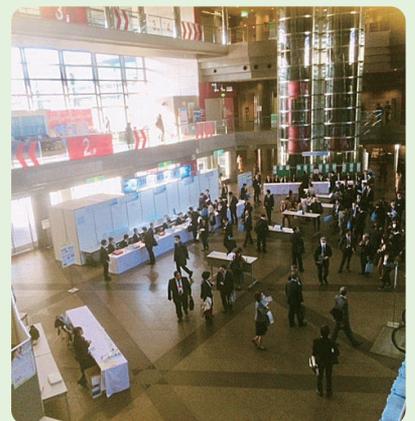
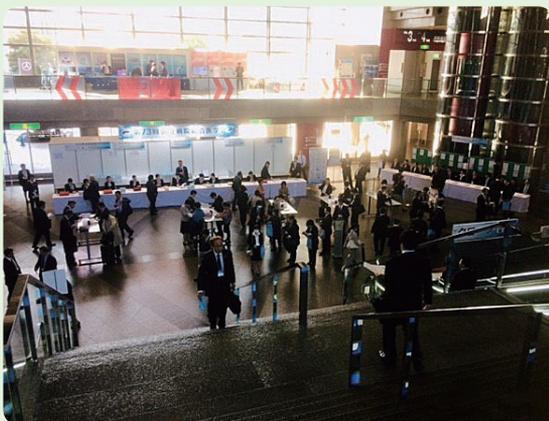


Report 05

看護師 森 奈津子

国立病院総合医学会にポスター発表者として参加しました。私はあまり緊張しない性格なのですが、実際にその時がくると沢山の参加者に圧倒され、かなり緊張しました。特に発表順が一番最後であったこともあり、発表が近づくと緊張感が最高潮に達し、とても長く感じられる3分間でした。些細な疑問から始まった私たちの研究でしたが、発表後「こういった視点で考えたことがなかった。興味深かったです。」という言葉を受け嬉しく思いました。また他の発表を聞き、いかにわかりやすくまとめ、伝わるようにプレゼンテーションするかなど考えることができ、大変勉強になりました。

ここに至るまで、何度も修正を重ねてきました。発表が終わった今、これまでの努力が報われた気がしています。このような場で発表する機会はなかなかないので、よい経験となりました。研究での学びを今後の看護にも活かしていきたいと思います。



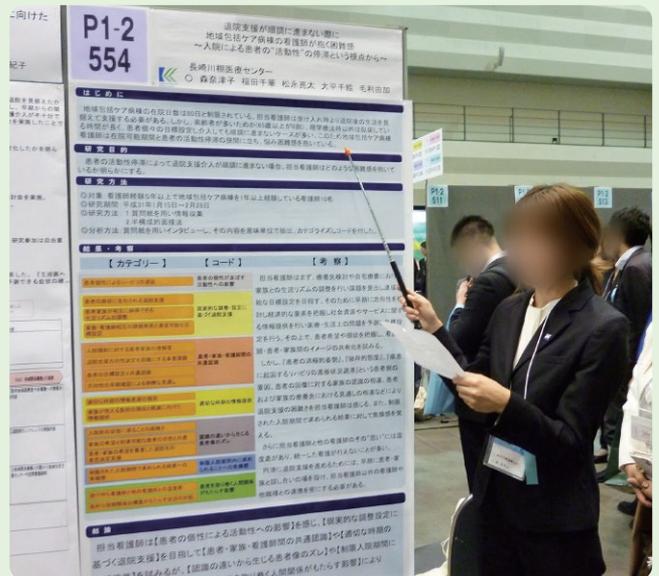
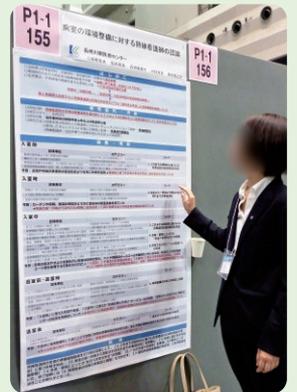
Report 06

看護師 高橋 奈央

今回6階病棟では「病室の環境整備に対する熟練看護師の認識」というテーマで看護研究を行い、第73回国立病院総合医学会にて研究結果の発表を行いました。

ポスターセッション会場では多職種による様々な研究、QC活動報告が展示されており、看護の視点や研究方法、展示・発表方法が多岐にわたることを知りました。

言葉や視覚を通して自分の考えを相手に伝えることの難しさを感じると共に、スキルを培うことの大切さを学びました。また今回ポスター賞を頂くことができ、とても光栄でした。ありがとうございました。



部署紹介(企画課)

企画課長 **石川 秀利**

企画課には財務管理係、経理係、契約係があります。財務管理係は、日々の外来患者窓口負担金や入退院患者の入院診療費の入金管理、患者未収金の督促、病院の通帳入出金の管理・確認、本部借入金の返済や新規借入の計画など主に病院に入ってくるお金の管理に関する業務を担っています。また、年度・月次決算の本部報告も行っています。

経理係は、医薬品、医療材料、業務委託費、水道光熱費、機器保守料、修繕費及び建物工事費の未払金管理表作成と取引業者への支払いなど主に病院から出ていくお金の管理に関する業務を担っています。

契約係は、物品購入、修理等役務、医事・清掃等業務委託などの入札・契約、発注、納品検収(検品)、消耗品払い出しや在庫棚卸集計報告を行っています。できる限

り安く!をモットーにしています。

企画課としては、経費節減に努め病院経営向上に寄与できるよう頑張っていきたいと思います。



ホームページリニューアルのお知らせ

総合情報管理室 **宮崎 哲彦**

この度、病院のホームページをリニューアルいたしました。皆さんにとってより使いやすく、よりわかりやすいホームページとなるように、ページの構成やデザインを全面的に見直しております。また、スマートフォンやタブレットからも見やすくなりました。

これからも継続して内容を充実し、皆さんに様々な情報を発信して参りますのでよろしくお願いいたします。

●当院ホームページアドレス

<https://nkmc.hosp.go.jp/>

●スマートフォン等からは右のQRコードからもアクセスいただけます。



編集後記

診療情報管理士 谷口 実奈美

卒業、転職など、さまざまなイベントのある3月。お子様の入学や旅立ちの準備で忙しげにされている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。さて、今年度最後の養気軒となりました。今回の養気軒では、昨年11月に名古屋にて開催された国立病院総合医学会参加者のレポートを掲載しております。発表者の中には、看護師

の高橋さんがベストポスター賞を受賞されました。医療現場以外でも活躍された話を耳にすると、大変嬉しく思います。今後も学会やイベント等で、当院職員が活躍する場が多々あることと思います。令和2年度も、この養気軒を通して病院紹介だけでなく、嬉しいニュースや役立つ情報も皆様と共有していきたいと思っています。